

審査結果 **最優秀賞**には次の2つの事業者が選ばれました。

株式会社 いぶき

審査概要

過密林分であったことから、選木方法や劣勢木の処理、伐倒木の林内整理に技術を要するが、残存木への損傷もなく、枝条整理も適切に実行され、作業道開設も良好に実施されている。
 森林所有者の意向を考慮し、次回以降の搬出間伐において、採算性が十分期待できる森林へと誘導されていると認められ、施業内容は優秀である。



- ・林況に応じた選木、伐倒を行っている
- ・残存木の損傷も少なく、林内整理が良好

- ・切土高も低く、適切な水切りの設置

- ・必要最小限の幅員で開設されている

間伐技術	作業道開設技術	総評
枝条整理は出来ていた。被圧木が一部残っており、やや過密なところもある。	地形的にも恵まれ、切土高が低く、縦断勾配も緩やかで良い道である。路網密度が低い林分がある。	過密林の施業であり、選木に一段の工夫をしてほしい。ていねいな施業が行われている。

若藤林業

審査概要

急傾斜地に緩勾配の作業道を開設し、恒久的に利用できる作業道であり、森林所有者にとっては、満足度の高い施業がなされている。
 今回の施業で、次回以降の搬出間伐の効率が更に上がるよう誘導されている。急傾斜地という不利な地理的条件をカバーしながら、森林所有者の意向を考慮して、間伐施業や作業道開設が適切に施工されており、施業内容は優秀である。



- ・林況に応じた選木で間隔が良い

- ・切土高も低く、適切な水切りの設置

- ・残存木の損傷も少なく、林内整理も良好

間伐技術	作業道開設技術	総評
林分密度は適正である。間伐に一部バラツキがある。残存木の形状・径級差が大きい。作業道から離れた区域に利用可能な伐倒木がある。	幅員がやや広いが、縦断勾配が緩く、切土高を低く抑え、良い道である。排水処理が良い。次回以降の搬出間伐を考えると、路網密度がやや低い林分がある	急傾斜地に、恒久利用可能な作業道が開設されていることから今後に期待できる。残存木の損傷も少なく、林内整理も良好であり、ていねいな施業が行われている。